



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（病院代表番号） 夜間・休日を含む

担当者の所属・氏名 乳腺外科 和田 朝香

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 乳腺外科 和田 朝香

# 乳がんと診断された患者さんを対象とした

## 針生検による針痕に関する研究

### 1.研究の対象

2010年から2024年までに当院乳腺外科で手術を受けられ、手術前の画像所見で生検の針痕が見られた方

### 2.研究の目的・方法

現在、乳がんの診断に用いた針生検の針痕の中に乳癌の細胞がまれに播種すること(がん細胞が種をまいたように広がること)が報告されていますが、針痕の画像の特徴や針痕の中に存在する乳癌細胞の画像の特徴などを報告した研究はありません。針痕の中に残っている乳癌の細胞を含めて手術をすることは、乳がんの乳房温存手術を行う上では安全面から特に重要です。

本研究では、生検の針痕や針痕の中に残る乳癌細胞の画像や乳癌の特徴を明らかにしたいと考えています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年11月5日を予定しております。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・個人情報(カルテ番号、年齢、性別、病理検体番号)
- ・患者背景:手術日、手術術式、病理所見(組織型・病理学的浸潤径・核グレード・ER・PgR・HER2・リンパ節転移の有無・脈管侵襲の有無)、生検の手技、穿刺回数、生検施行日、US所見、MRI所見、術前薬物治療の有無、受診時乳房の特殊な状況(授乳期・妊娠期)、局所再発の有無・部位、遠隔転移の有無・部位、転帰(生存・死亡)